

平成31年 第3回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 平成31年3月4日

至 平成31年3月4日

陸別町教育委員会

平成31年 第3回 陸別町教育委員会会議録

招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 第3会議室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成31年3月4日 午前9時25分	教育長	野下 純一
	閉 会	平成31年3月4日 午前9時48分	教育長	野下 純一
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	野 下 純 一	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	石 橋 勉	○	
	委 員	西 岡 愛 則	○	
	委 員	小 木 育 子	○	
会議録署名委員	小 木 育 子			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	有 田 勝 彦	主 任 主 査	北 村 正 利
	主 幹	瀧 口 和 雄	主 任 主 査	遠 藤 克 博
	所 長	津 幡 恵 一		
職 務 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	主 任	角 谷 亮 輔		
会 議 に 付 し た 事 件	議案第3号—平成30年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○野下教育長 　　ただいまより、平成31年第3回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○野下教育長 　　本日の会議録署名委員は、小木委員にお願いします。

◎事務報告

○野下教育長 　　事務報告を行います。事務局から説明をお願いします。

○瀧口主幹 　　それでは議案お開きいただきまして1ページ、事務報告になります。2月22日からの分になります。

管理関係でございますが2月22日、陸別町小中一貫推進委員会の第2回役員会を実施いたしております。

26日、第3回の陸別町保小連携連絡会推進会議を実施しております。こちらの会議では、保育所年長さんが、次年度入学にあたりまして、その接続をスムーズにする施策を検討しております。いわゆるスタートカリキュラム、これを保育所、小学校、教育委員会が入りまして検討をしているところでございます。

28日、陸別町小中一貫教育推進事業報告会兼コミュニティスクール導入説明会を中学校で実施いたしました。このときにですね、学校の教職員、保護者等に説明をいたしました資料を配付しておりますので、後ほどごらんをいただければと思います。

以上でございます。

○北村主任主査 　　社会教育関係の事務報告をいたします。

2月23日、小学校最後の土曜授業ということで、陸小体育館でバックヤードミュージックの演奏をきいていただいております。

27日、ビル先生の英会話教室をぷらっとで開催しております。

3月2日ですが、公民館講座の陶芸教室、それからユクエピラチャシ跡においてはスノーシューをはいて文化財めぐりということで行われております。

以上です。

○遠藤主任主査 　　社会体育関係です。

チャレンジクラブの後半ですけれども、22日にサッカー、26日にバドミントン、28日

野球を実施しています。

25日は、第5回陸別町スポーツ振興基金運用委員会を行っております。

昨日ですけれども、十勝東北部冬季スポーツ交流会ということで、タウンホールでフロアーリングを行っております。陸別足寄本別から参加者61名ということで開催しました。

以上です。

○有田次長 それでは2ページをごらんください。今後の予定について私のほうから報告をさせていただきます。

主な予定につきましては、前回第2回の教育委員会議で説明しておりますので、追加された部分について説明いたします。

本日ですけれども、第2回の陸別町文化財審査委員会議、それから第3回の陸別町社会教育委員会議を開催します。

それから7日ですけれども、4月1日付けの小中学校教職員人事異動内示書受領があります。これによりまして、コミュニティスクールの規則等もあり予定としておりました15日の教育委員会議ですけれども、案件がでてきましたので確定で実施をしたいと考えております。

中学校の卒業式が9時30分からですので、予定は11時頃として、卒業式が終わり次第役場のほうにお越しいただいて会議を開催したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

○野下教育長 事務報告についての質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎報告事項

○野下教育長 次に報告事項についてですが、報告事項については特にありません。

◎議案審議

○野下教育長 なければ、議案審議に入ります。

議案第3号、平成30年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定についてを議題とします。

事務局より提案理由の説明をお願いします。

○有田次長 それでは3ページをごらんください。

議案第3号、平成30年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定について。

陸別町教育振興賞表彰規則第1条の規定により、次のとおり被表彰者を決定するものとする。

1、被表彰者部門別内訳、2、被表彰者名簿、別紙のとおりであります。

提案の理由といたしましては、平成30年度陸別町教育振興賞の表彰を行うためということでありまして、部門別内訳について簡単に私のほうから説明させていただきます。

まず、賞といたしましては、文化のほうで文化奨励賞と文化努力賞の2部門があります。スポーツに関しましてはスポーツ奨励賞とスポーツ努力賞の2部門があります。部門といたしましては一般部門、児童生徒部門中学生、児童生徒部門小学生がありまして、これらの部門については一度該当すると2回目の該当はないというものです。ただですね、団体においては毎年、該当すれば受賞ができるということになっております。また、小学校で奨励賞が当たっても、中学校にいきますとまた違う部門となりますので、該当があれば受賞できるということもあります。また、同じ中学生であっても努力賞を受賞したあとに奨励賞該当であれば受賞ができるということになっておりますので、そのようにご理解いただければと思います。

文化の部、個人でありますけれども、小計で今回は15名、去年は17名でありました。それから団体の部では、1団体7名となっております。スポーツのほうは個人の部で1名、去年は6名でありました。団体につきましては2団体19名ということで、去年は3団体18名でした。全体では文化スポーツ合わせまして個人の部16名、団体では3団体26名となっております。人数で申し上げますと42名の被表彰者となっております。4ページ以降の詳細につきましては瀧口主幹のほうから説明いたしますのでよろしく願いいたします。

○瀧口主幹　それでは、詳細を私のほうからご説明させていただきます。

まず7ページ、議案の説明資料をごらんいただきたいと思います。

7ページには陸別町教育振興賞表彰規則がございます。目的に第1条、この規則は陸別町教育活動振興のために貢献し、その実績が顕著であり、今後さらに向上発展が期待できる個人及び団体に対して顕彰する事項を定め、もって陸別町教育の振興充実をはかることを目的とする、という表彰でございます。賞といたしましては、先ほどと重複いたしますが、文化奨励賞、スポーツ奨励賞、文化努力賞、スポーツ努力賞でございます。その下には児童生徒部門と、ジュニア部門となっております。

第3条では、関係機関等に表彰候補者の推薦を求めるということで、この推薦を求めましてあがってきたものを選考したということでございます。

第6条でございます。表彰は毎年3月1日現在の調査により、春分の日に行う。従いまして表彰は3月21日の春分の日にタウンホールにおいて実施をすることとなります。

8ページをごらんいただきたいと思います。

8ページは、陸別町教育振興賞表彰規則の施行規程がありまして、少し細かな規程となっております。

第3条に表彰の基準が載っております。表彰の基準はおおむね別表第1の定めるところによる、となつてございまして、別表1は9ページに記載されております。上の表が奨励賞に関わる基準、下の表が努力賞に関わる基準でございます。これらの基準に基づきまして各賞の選考

をしております。

8ページに戻りまして第5条、表彰は同一個人は各号1回限り、同一団体は各年度ごとに受賞することができる規定でございます。個人におきましては、奨励賞が上位賞でございますので、これを受賞した者は努力賞、下位の賞を受賞することはできないということになっております。

続きまして10ページ以降をごらんいただきたいと思います。

さらにここには細かい基準を設けておりまして、これらにつきましては、過去、選考にあたりましてこの大会で賞を取れば奨励賞ですとか、あるいは努力賞相当ですとか、そういったものを集約したものでございます。基本的にはこれに当てはめる形の中で、今回も表彰に該当するのかしないのか、ということで確認をしたところでございます。11ページの上の功績に関する賞についてでございますが、個人であります、奨励賞、役員として10年程度在職し、特に実績が顕著であると認められる個人、これが奨励賞であります。5年以上役員として在職し、特に実績が顕著であると認められる個人、これが努力賞ということでございますし、その下米印の4をごらんいただきたいんですけども、大会規模が管内的な大会以上であっても、その大会に参加する団体及び個人の数原則、これも原則なんですけれども8チーム以上のものを対象とするということで選考したところでございます。

それでは戻っていただきまして4ページからになります。まず、文化奨励賞、努力賞の関係でございます。一般部門、個人と書かれている表であります、番号で申し上げますと1番、文化努力賞であります。これについての功績は記載のとおりでありまして、全国書道コンクール、ボールペン字部、入選、2番の方につきましては同じく文化努力賞で、同じコンクールの実用書道部、優秀作でございます。

その下、児童生徒部門、中学生の部でございます。3番の方は文化奨励賞相当ということで、これは中学生の税についての作文、その中でも十勝池田税務署長賞ということで、最高賞を受賞しているため文化奨励賞相当ということでございます。

4番目から6番目の方は努力賞でございます。それぞれ十勝子ども大会、それから全国学生書道展におきまして優秀な成績をおさめたというものでございます。なお、表の一番右側の摘要の欄には、その部門におけます出品総数を参考までに記載をしておるところでございます。

その下児童生徒部門、小学生の部、個人でございます。7番目から9番目の方が文化奨励賞相当ということで提案させていただきます。十勝子ども大会や全国学生書道展におきまして上位の賞を取られたということでございます。それから10番目から15番目まで、これの方が文化努力賞相当ということで御提案をするものでございます。内容につきましては功績に記載のとおりでありまして、書道なり絵画の部なりで入選等されたものでございます。

それから5ページ、中ほどにあります児童生徒部門小学生の部、団体でございますが、16番目、文化努力賞相当でございます、陸別リコーダーアンサンブルクラブの7名となっております。全道リコーダーコンテスト小学校部門合奏の部銀賞ということでございます。

その下、スポーツのものに入るわけですが、17番の方努力賞ということで一般の個人の方でございます。この方は、パークゴルフ協会の役員として、設営管理及びスポーツの普及、発展に貢献したということでございまして、その右側を見ていただきますと、パークゴルフ協会の理事、副会長を通算して8年間務められております。さらに会計監査の監事を2年間されておりますけれども、会計監事につきましては、役職員の期間から除算をさせていただきます。ということで8年間務められたということで今回の御提案となっております。

それからその下、ジュニア部門小学生の部、団体でございますが、18番目がスポーツ努力賞で陸別サッカー少年団アンダー12、メンバーは8名でございます。功績につきましては記載のとおりでございます。

最後19番目でございますが、こちらも陸別サッカー少年団、アンダー10でメンバーは11名でございます。功績は記載のとおりでございます。

以上が今回被表彰者として御提案するものでございます。

参考といたしまして6ページをごらんください。

6ページに記載の方々につきましては推薦をいただいたものの、過去におきまして陸別町教育振興賞の受賞をされている方で、今回の被表彰者とはならなかった方達でございます。

雑駁でございますが、以上のとおり御提案させていただきます。

○野下教育長　それでは議案第3号の質疑を行います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

○野下教育長　議案第3号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○野下教育長　議案第3号は原案のとおり決定しました。

◎その他の事項

○野下教育長　次に、その他に入ります。

○野下教育長　事務局の方からその他はありますか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○野下教育長　以上をもちまして、平成31年第3回陸別町教育委員会会議を閉会いたします。

閉会　午前9時48分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 小 木 育 子

会議録作成職員 角 谷 亮 輔